

◆ 地域活動

八重山漁協女性部活動の支援

八重山農林水産振興センター 知名真智子

1. 目的

八重山地区には多くの鮮魚店があり、そのほとんどは八重山漁協女性部員が経営するものである。部員は自らの店舗経営のかたわら、女性部活動の一環として魚食普及活動に取り組んでいる。これまでに引き続き、本年度も、地元水産物の地産地消促進や漁家所得の向上の一助とすることを目的に、女性部活動の支援を行った。

2. 方法

八重山漁協女性部は、年間を通じて、地域の各種イベントへの参加や小中学生を対象とした調理体験学習を行っている。主にこのような行事の事前調整、準備、行事当日の手伝いなど、活動の支援を行った。

3. 活動内容

1) お魚料理教室 (10月27日)

石垣市漁業集落の取り組みの一環として、登野城小学校5年生の児童とその父兄(約50名)を対象に、マグロを使ったお魚料理教室を開催した。女性部員によるマグロ解体を見学した後、柵からの刺身切りと、刺身端材や中落ちを活用した『マグロそぼろ』の調理実習を行った。参加した児童からは、「おいしい」「お家でも作ってみたい」などの声が上がっていた。

昨年までの取り組みでは、子供たちに三枚おろしを体験させることに主眼を置いていた。しかし、開催前の打ち合わせにおいて「家庭で魚を三枚におろすことはほとんどない」「三枚おろしを体験させても、その後につながらない」などの意見があがったこともあり、今回の調理実習では『柵からの刺身切り』と『残った刺身の利活用(マグロそぼろ)』となった。

2) おさかな祭り (11月10日)

石垣市漁業集落の取り組みの一環として、第10回お魚祭りが開催された。女性部は軽食販売コーナーを担当し、魚やモズクの天ぷら、昆布巻き等を販売した。

3) 沖縄県漁協女性部連合会石垣研修(11月13日)

石垣市内のホテルにおいて、平成25年度沖縄県漁協女性部連合会研修会が開催された。研修会では、国際ソロプチミスト石垣の荻堂久子会長、八重山商工高校野球部の伊志嶺吉盛監督を講師に迎えご講演いただいた。八重山漁協女性部からは役員と部員が参加し、沖縄本島をはじめ、伊江島、宮古島などの県内各地の女性部員との地域情報を交換し、交流を深めた。

4) お魚料理教室 (3月9日)

石垣市福祉センターにおいて、お魚料理教室(お魚レシピ伝道師による水産物消費拡大事業:主催(株)サンネット)が開催された。石垣市内在住の栄養士や料理店経営者、一般の方まで幅広い方々が参加していた。今回の料理教室では、八重山漁協女性部の並里清子部長が講師となり、いらぶちャーを使った4品(混ぜご飯、ムニエル、味噌和え、すまし汁)の調理を実演し指導を行った。魚を捌くのは初めてとい受講生が多かったものの、講師の指導を受け上手に捌いていた。



刺身切りをする児童たち(お魚料理教室)



前日の仕込み作業(お魚まつり)



中落ち取り(お魚料理教室)



商品を買求める来場者(お魚まつり)



マグロそぼろづくり(お魚料理教室)



沖縄県漁協女性部連合会石垣研修



マグロそぼろのおにぎり(お魚料理教室)



説明をする並里部長(お魚料理教室)